



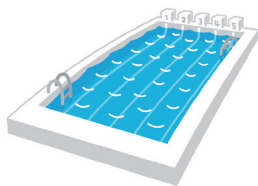
志清同友会
えびた かつたか
江端 一高
議員

市民プールの在り方について

問 市民プール検討委員会の検討内容と結果はどのようなものか。

答 教育長 検討委員会では、25メートルプールと幼児用プールを全面改修すること、50メートルプールを廃止し、そのスペースを活用して、多目的コートと駐車場を整備することの2つの方向性を取りまとめた。

また、整備案としては屋内温水プールと屋外プールの2つが示されており、年度内には市民プールの整備方針を決定していく。



市民プールの方向性は

ごみ削減に関する持続可能な体制について

問 本年4月1日より、燃やすごみ収集袋へ記名する取組が開始されたが、削減効果はどの程度出ているのか。

答 昨年同月と比較して、燃やすごみの量は、本年4月はマイナス26%、5月はマイナス13%となったが、資源物の量は、色トレイ・その他プラスチック製容器包装は、4月はプラス92%、5月はプラス125%となるなど、大幅に増加した。

問 資源ごみの回収コンテナ等を分かりやすく色分けする、各地区に常設の回収場所を設置する等を検討してはどうか。

答 持続可能なごみ処理体制の構築に向けて、あらゆる角度から効果的な施策を検討し、実行に移していく。